

# 白老小3年1組 国語科【ちいちゃんのかげおくり】学びの山(全11時間)

## わかる・できる

・人や物の様子や気持ちをあらわす言葉をおぼえて、文や話の中で使うことができる。

## 考える・表す

・文を読んで分かったことから、自分なりの感想や考えをもつことができる。  
・登場人物の気持ちがどう変わったかや、場面のようすを考えて、くわしく想ぞうすることができる。

## 使う・生かす

・場面のうつりかわりにそって、登場人物の気持ちやようすのへん化を想像し、学習のめあてに合わせて感想を書くことができる。

## ここが大事!

・場面の様子や登場人物の気持ちのへん化→**会話文・地の文**  
**会話文**…「」でしめしている。登場人物の考えや思いがそのまま表れていることが多い。  
**地の文**…「」いがいのところ。登場人物の様子や行動を表しているところに、せいかくや気持ちが表れていることが多い。  
・物語のどの部分から感じたのかを明らかにする。

## 学習のゴール

場面をくらべながら読み、強く心に残ったことについて、物語の感想をつたえよう!

⑧・⑨物語全体を通して、強く心にのこったことについて、自分の考えをまとめる。

⑩物語を読んで考えたことを、友だちにつたえる。

③～⑦

1～5場面をくらべながら、心にのこったことについて、自分の考えをまとめる。

※場面ごとにくらべながら学習します!

①「ちいちゃんのかげおくり」を読んで、感じたことを書く。

②学習のゴールをかくにんして、学習計画を立てる。

【これまでに学習したこと】

・登場人物の気持ちが分かる言葉を見つける(春風をたどって)  
・出来事がおこる前と後で、登場人物がどのようにへん化したかを考える。(まいごのかぎ)